

# UCS ディレクタ ライセンスに関する FAQ

## 目次

### [はじめに](#)

[どのように UCS Director のためのライセンス ファイルを得ますか。](#)

[だれをヘルプのためにに回しますか。](#)

[あり、何が UCS Director のためにのためのあるライセンスとは何か。](#)

[評価ライセンスの上に CUIIC-PHY-SVR または CUIIC-SP-PHY-SVR ライセンスをインストールできますか。](#)

[認可しますキャパシティを倍増するために 2 EVAL が NFR をインストールできますか。](#)

[複数のシステムで同じライセンスをインストールできますか。](#)

[ベアメタル サーバ ライセンス \( CUIIC-PHYSVRBM \) は完全なサーバライセンス \( CUIIC-PHY-SVR \) にアップグレードすることができますか。](#)

[CUIIC-PHY-SVR-VR ライセンスと CUIIC-PHY-SVR を混合できますか。](#)

[UCS Director が UCS ドメインのすべてのブレードを検出する場合各ブレードのためにサーバライセンスを必要としますか。](#)

[このエラーメッセージがどのように表示されないようにすることができるか: 「ライセンスをアップデートするエラー。永遠ライセンスはシステムで現在インストールされています。永遠ライセンスがインストールされている場合サブスクリプション・ベースライセンスを追加できません。」](#)

[シナリオ 1: 追加するインストールされる永遠ライセンス今までのところでは試みを持っていないとき新しいサブスクリプション ライセンスは失敗します。](#)

[シナリオ 2: 永遠ライセンスが既におよびインストールされているとき今サブスクリプション ライセンスをインストールすることを試みます。](#)

## 概要

この資料は Unified Computing System ( UCS ) ディレクターのための認可についての最も一般に尋ねられた質問を記述したものです。バージョン情報についてはこのリストを参照して下さい:

- この情報提供のほとんどは UCSD バージョン 4.1.0.1 およびそれ以降に相当です。
- より古いバージョンでインストールされたライセンスは自動的にバージョン 4.1.0.1 にまたはそれ以降をアップグレードする場合変換されます。
- より古いバージョンのために発行されるライセンスはまだバージョン 4.1.0.1 およびそれ以降でインストールすることができ、自動的に変換されます。
- 企業 Cloud スイート サブスクリプション ライセンスに関しては、UCSD バージョン 6.0.0.1 またはそれ以降が必要となります。

## UCS Director のためのライセンス ファイルを得る方法

UCS Director は組み込み 90日間評価ライセンスが今付いています。永遠またはサブスクリプション ライセンスは正常な販売 ルートを通して、または UCS ハードウェアとのバンドル、または企業 Cloud スイート ( ECS ) ソフトウェア バンドルの一部として別々に発注することができます。発注される各ライセンスに関しては Product Authorization Key ( PAK ) を受け取るべきです。この PAK は [Cisco ライセンス登録ポータル](#)で UCS Director によって読むことができるライセン

ス ファイルを生成するためにそれから使用することができます。

## だれをヘルプのためにに回しますか。

PAK を得る支援に関してはパートナー/販売業者か Cisco のアカウントチームに相談して下さい。PAK があるが、PAK をアクティブにする支援を必要としたら [licensing@cisco.com](mailto:licensing@cisco.com) に連絡するか、または [Cisco グローバルな認可オペレーション チームとのケースをオープンして下さい](#)。ライセンス ファイルが ( EVAL または NFR ライセンスを除いて ) あるが、UCS Director にそれをインストールする支援を必要としたらキーワード **UCS Director** および **設定の参考** を使用している [サポート ケース マネージャ](#) の TAC ケースをオープンして下さい。

## あり、何が UCS Director のためにのためのあるライセンスとは何か。

限られた時間 評価ライセンスが UCS Director のためのライセンス ファイルをか。どのように得るか ) 含まれている多くの異なったライセンス オプションは UCS Director のためにあります、( 参照して下さい。 論議するためにオプションが最もよい必要条件に適する Cisco 再販売業者、パートナー、または Cisco のアカウントチームに相談して下さい。

UCS Director システムでインストールされる最初のライセンスが CUIC-BASE-K9 または ELA-CUIC-BASE-K9 のような基礎ライセンスである必要があることに注目して下さい。 基礎ライセンスがインストールされていた後どの付加ライセンスでもインストールする必要があります。

## 評価ライセンスの上に CUIC-PHY-SVR または CUIC-SP-PHY-SVR ライセンスをインストールできますか。

いいえ。 評価ライセンスは既にサーバライセンスの固定番号が含まれて、UCS Director のためのライセンス ファイルをか。どのように得るか ) この量は変えることができません ( 参照して下さい。 CUIC-PHY-SVR または CUIC-SP-PHY-SVR ライセンスをインストールするために、最初に CUIC-BASE-K9 ライセンスと評価ライセンスを取り替える必要があります。

## 認可しますキャパシティを倍増するために 2 EVAL か NFR をインストールできますか。

いいえ、評価および狩猟許可証はスタックすることができません。

## 複数のシステムで同じライセンスをインストールできますか。

これが許可される唯一のシナリオはその稼働システムで展開される前に設定をテストするのに使用される以降のステージング システムで本番 UCS Director システムのライセンスをインストールするときあります。 HA ( ハイ アベイラビリティ ) の複数の稼働システムを、配置するときシナリオは、各本番 UCS Director システム自身のライセンスを必要とします。

## ペアメタル サーバ ライセンス ( CUIC-PHYSVRBM ) は完全なサーバライセンス ( CUIC-PHY-SVR ) にアップグレードすること

**ができますか。**

いいえ完全なサーバライセンスに、ベアメタル サーバ アップグレードすることができません。

**CUIC-PHY-SVR-VR ライセンスと CUIC-PHY-SVR を混合できますか。**

いいえ、CUIC-PHY-SVR-VR ライセンス Cisco が計算のための 1 つの基礎付いている制限機能性ライセンスです。それらは既にインストールされるすべての機能性 CUIC-PHY-SVR ライセンスが持っている UCS Director システムでまたその逆にも使用することができません。しかし CUIC-PHY-SVR-VR から CUIC-PHY-SVR ライセンスへアップグレードすることは可能性のあるです。詳細についてはパートナー/販売業者か Cisco のアカウントチームに相談して下さい。

**UCS Director が UCS ドメインのすべてのブレードを検出する場合各ブレードのためにサーバライセンスを必要としますか。**

UCS Director バージョン 4.1 現在のいいえ、どのブレードが UCS Director によって管理され、どれがないか選択することは可能性のあるです。管理されたブレードだけサーバライセンスを必要とします。

**このエラーメッセージがどのように表示されないようにすることができるか: 「ライセンスをアップデートするエラー。永遠ライセンスはシステムで現在インストールされています。永遠ライセンスがインストールされている場合サブスクリプション・ベースライセンスを追加できません。？」**

**シナリオ 1: 追加するインストールされる永遠ライセンス今までのところでは試みを持っていないとき新しいサブスクリプション ライセンスは失敗します。**

常置基礎ライセンス ( CUIC-BASE-K9 ) はまた UCS Director 6.0.0.0 およびそれ以前で永遠ライセンスおよびこれと引き起こしますエラーを考慮されます。UCS Director バージョン 6.0.0.1 およびそれ以降でその上にサブスクリプション ライセンスをインストールすることは可能性のあるです。ライセンスを再度アップグレードし、次に加えて下さい。

注: まだこのバージョンとサブスクリプション ライセンスおよび永遠 ( 常置 ) ライセンスを混合することはできません。

**シナリオ 2: 永遠ライセンスが既におよびインストールされているとき今サブスクリプション ライセンスをインストールすることを試みます。**

UCS Director 6.0.0.1 およびそれ以降で永遠基礎ライセンス ( CUIC-BASE-K9 ) の上にサブスクリプション ライセンスをインストールすることは可能性のあるです。基礎ライセンスだけ永遠である場合もあることに注目して下さい; まだ永遠およびサブスクリプション付加ライセンスを混合することをサポートしません ( サーバライセンスかストレージ ライセンスのような )。既に永遠付

加ライセンスがあって、今サブスクリプション ライセンスを買う場合、オプションを論議するために再販売業者か Cisco のアカウントチームに相談して下さい。